「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日　時：平成２６年６月５日（木）１４：０５～１５：４０

場　所：隠岐の島町立北小学校多目的室

対　象：６年生児童１７名

指導者：６年担任・島根県立古代出雲歴史博物館職員

１． 主 題 　ふるさとの歴史に触れよう

２． ねらい

○ 隠岐の古代の歴史や弥生時代の青銅器を知り、文化財に対する興味や関心を高め、ふるさとに愛着や誇りをもつ。

○ 勾玉作りを体験し、古代人の生活の様子や生活の知恵・技術等について考える。

３． 展 開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主な学習活動 | 指導者の支援及び留意点 | 準備物等 | 備考 |
| ① オリエンテーション 【小学校】  ・あいさつ  ・学習の流れをつかむ | ・講師を紹介する。  ・学習の予定を伝え、児童が見通しを持って活動できるようにする。 | 学習活動計画表 | １４：０５ |
| ②学校周辺の歴史と青銅器【歴博】 | ・北小学校周辺の遺跡に触れる  ・社会科の復習のため縄文時代と弥生時代にふれる  ・レプリカに触れさせ、文化財に興味を持たせる | 模鋳品  （銅鐸・銅剣・銅鏡） | １４：１０ |
| ③勾玉を知ろう。  【歴博】   1. 勾玉について学ぶ。 | ・石材の違いや用途、古代人の精神文化と勾玉の関係に気づくことができるように説明する。  ・勾玉の作り方から、古代人の苦労や工夫に気づかせ、古代人の生活の様子や生活の知恵・技術等を考える。 | ・勾玉説明資料（歴博作成） | １４：２０ |
| ④勾玉を作ろう。  【歴博】  （１）作り方の説明  （２）勾玉作り | ・ 安全に注意して活動するよう指示する。  ・勾玉が完成したら，勾玉、貫頭衣を着用し全員で記念写真を撮る。 | ・勾玉作りセット  ・古代衣装  ２０着 | １４：２５ |
| ⑤学習のまとめ  【小学校】  ・感想発表  ・あいさつ  ・終了 | ・今日の学習を振り返ったり、感想の交流をしたりする場を設ける。  ・④の制作に時間がかかれば，事後指導でアンケートに記入し，後日送付する。 | ・アンケート用紙（歴博作成） | １５：３０ |

４． 準備物

○小学校 　　ブルーシート（室内の場合）、ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗ

○児童　　筆記用具、体操服、タオル

○歴博　　説明・配布資料、勾玉作りセット、金ヤスリ等、古代衣装　模鋳品

ｱﾝｹｰﾄ用紙　　カメラ